

木で見直す、無垢のある暮らし。

WOOD ONE

Toward a Creative
Architectural Scene.

vol.6

様々な暮らし方に出逢う
無垢のキッチン、
スイーザー。

思い通りに
無垢と暮らす。





Lifestyle with su:iji
アイジーのある暮らし

Case 01

木陰の下にいるような快適さ。
シャープさと無垢が共存する家。

年中温暖な気候の高知県高知市。賃貸マンションや戸建ての住宅が建ち並ぶ場所に、ひととき異彩を放つ家があります。この家は、自然のエネルギーを最大限に利用したパッシブハウス。エアコンは極力使わず、お昼は照明も要らないほどの十分な明るさで、太陽のチカラを上手に借りて過ごせます。今回は、このコンセプトハウスのプロジェクトに携われ、さらにご自身でも実際に住み、その快適さを実感されているK様にお話を伺いました。

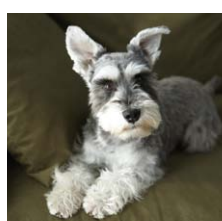
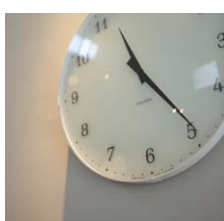
まずこの家で一番目を引くのは、大きな勾配屋根。「お日さまの入射角を考えて設計されています。その他にも、風の流れをつくるということ」とK様。太陽光パネルが日射量を多く得られるよう、理想の30度に設計されています。また、1階の大きなガラス戸と2階の窓を開けると、風が循環していく仕組み。「もともと、母のために建て替えた家です。最初2週間ほど一緒に住んでいたんですが、そのまま住みついてしまったんです」。住んでいたご実家は一般的な日本家屋で、さほど寒く感じる家ではなかったものの、「一冬過ごしてみて、すごい!」と快適さを実感されています。コンセプトハウスには、無垢のキッチン、スイージーが標準仕様として採用されており、床材にも無垢材(他社製)を採用されています。建物自体が無機質でシャープな

外観だからこそ、家の中は無垢材を用いてやわらかさを出し、バランスが上手に取れています。K様はキッチンを選ぶ際、ウッドワンプラザ広島を訪問されました。ウォールナットやメープルなどの樹種がある中で、オークに決定。日本ではナラの木と呼ばれ、「ドングリ」のなる木としても馴染み深い樹木の素材です。「ナラ材は家具を選ばないからですかね。何をもってきても合いますし、経年変化をしていく中で、色がとてもきれいに出てくるんですよ」とK様。その質感を気に入られて、床材もオークを採用。ダイニングテーブルやローテーブルもオークで揃え、愛犬ジークくんもお気に入りの緑のソファが、ほどよいアクセントになっています。室内全体がスッキリとした印象があるのは、空間を引き締めるステンレスのワークトップの効果も。生活感が出てしまう電化製品などは、キッチン後ろの収納に収められているから、さらにスッキリと整えられた印象の生活空間が広がっています。

「春には、家から見える川辺に桜がきれいに咲くんですよ」。テーブルやチェアを置いてお花見が楽しめそうな2階のウッドデッキは、自然素材ならではの温もりと、上質感が感じられました。まだ夏を経験していないこのお家。きっと風がふわーっと舞い込み、心地よく過ごせるのではないのでしょうか。



ダイニング側の収納には、食器など生活感溢れるものを収納。



大きなガラスのサッシを開ければ、大きな荷物の出し入れもスムーズ。



大空間の吹き抜けを作るまでは、半信半疑だったというK様。冬でもエアコン1台で過ごせる快適性を実感されています。



Lifestyle with su:iji | Case 02 |
スージーのある暮らし

北海道の旅館がイメージ。 木の香りを感しながら晩酌を。

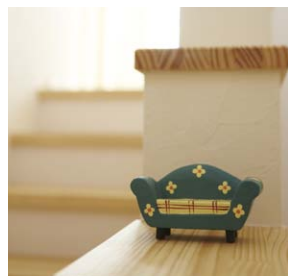
su:iji ニュージーパイン® NZ20 ナチュラル色



ほがらかな和の空間を生む
ニュージーパイン®の無垢の床材を使用。



奥様はピアノの講師。
ご自宅で教室を開かれている。





水や自然に恵まれた愛媛県の伊予西条市。かつて暮らしていたご主人の勤め先の社宅から、地元のこの地に家を建てられたY様ご夫妻。奥様はピアノの講師をされていて、新しく音楽教室をかまえたいと思ったことがきっかけ。「教室は自分の家で開いた方が便利。もともと家は建てなかったのですが、“教室がほしい”が先でした」。

玄関を入ると、ほのかに無垢の木の香りが感じられます。「新しいお家に入った時って、新築のにおいがすると言われることが多いと思いますが、このお家は、に入った瞬間に木のおいがするって皆さん言ってくれるんです」と奥様。室内の至るところにニュージーパイン®を中心とした木材が使われており、床材やドアにはウッドワンの「無垢ピノアースシリーズ」を採用。“木に囲まれた”和の空間が広がっています。お家のコンセプトを尋ねると、北海道の旅館なのだそう。新婚旅行で「一泊だけうんと贅沢しよう!」と宿泊された高級旅館が、まさに奥様が家を建てるならイメージされていた通りの建物でした。その旅館には格子がふんだんに使われていたことから、和室には格子戸を選択されています。襖ではなく、格子にすることで開放的な空間に演出。憧れの旅館の雰囲気をご自宅で再現されています。

「こんな風にしたい!と私が絵に描いて、担当の方に持って行きました」。お父様は大工さんという奥様。小さい頃からお父様の仕事を見てきたことが経験になっているとのこと。特にこだわったという、お洒落な飲み屋風のカウンターも、奥様が絵にしたものがカタチになっています。キッチン是他社のキッチンも検討したものの、無垢材でありながら、耐久性もあるスージーがいいと決定されました。「最初は、汚れが染みこんだりしたら…と心配でしたが、パッと拭いたらとれる、汚れにくい塗装を施していると聞いて」。ウッドワンプラザ松山で見た中で、お家のイメージや飲み屋風カウンターに合うということで、ニュージーパイン®にステンレスのワークトップの組み合わせを選択されました。「ステンレスと無垢材の組み合わせが好きですね。カッコいい」とご主人も満足そうです。階段下スペースを利用して、キッチンの横には、細々と買ったものを置いておける食品庫を配置。ハイカウンターのキャビネットと合わせて使うことで、すっきりと隠す収納が実現しています。ご両親のご自宅を建て替えている間、ご実家で飼われている愛猫たちも、ご両親と一緒にご夫妻のお家にお引っ越し。ご友人が集まった時に窮屈に感じない間取りを…と奥様が絵にされた開放的な空間で、ご家族皆さんで快適に生活されています。

ニュージーパイン® … ウッドワンがニュージーランドで計画的に植林、育林したラジアータパインの登録商標です。



心なしか猫グッズが増えていくという、猫好きの奥様。取材途中にご主人のコレクション棚も発見。お二人の好きな物が家中に溢れています。



Lifestyle with su:iji
スージーのある暮らし

Case **03**

木の表情一色の住まいに
コの字型キッチンが佇む。



無垢のあたたかさを感じられる「無垢ピノアースシリーズ」(建具、床材、玄関収納など)

東西南北、近くに家がなく、窓を開けると風が家の中を舞う心地よいお家。瀬戸内海の見える小高い土地に、愛媛県四国中央市の工務店様が建設された一軒家があります。この家は、工務店様が提案されている、ゼロエネルギー住宅とスマートハウスを合わせた、ゼロエネ・スマートハウス。お客様のお子様がアレルギーに悩んでおられ、アレルギーに対応できる家を検討されていた際に出逢った特殊な工法で建てられています。以降はこの工法で建設され、お客様を大阪まで案内していたところ、実際に建てて紹介しようとしたことがはじまりだとか。「最初は、両親が住む予定だったんですけど」と、工務店代表のご息子K様。ご自身のご結婚を機にご両親から譲り受けられました。差別化提案できる家として、「無垢ピノアースシリーズ」をはじめとした木材を多く用いられており、その自然の温もりにキッチンがしっかりと馴染んでいます。思わずため息が出るような美しいコの字型キッチン。オーク材のスイージーに、エンジニアドストーン®の天板の組み合わせが、重厚感と高級感を醸し出しています。何よりも難しいのは、石板をコのカタチにすることです。機能的に使えるキッチンにしたいと、お母様がこだわら

れたこの形状。他社ではできなかったところ、「ウッドワンさんに頼んだら、私のイメージ通りにしてくれて」とお母様。そもそもお家のイメージに合うのは無垢のキッチンだと、スイージーを検討されている中、ウッドワンプラザ松山に何度も足を運び、オークをととも気に入られたのだとか。コの字型キッチンが実現し、今はK様の奥様も一緒に、その使い勝手の良さを実感されていることでしょう。

玄関、リビング、主寝室…と、無垢材(ピノアースシリーズ)を贅沢に用いられているこのお家。1階の床・腰壁には、ヒノキの節なし無垢材(中本造林製)を、2階の床には無塗装のチーク材(ウッドワン製特注)を採用されており。「基本的に自然素材の家にしたかったから、合板の家具は入れたくなかった」と、チーク家具専門店にてテレビ台やテーブルを揃えられています。「昔からうちは賑やかで、家が落ち着く場所とは思っていませんでした」とK様。だからこそ落ち着ける家という視点で、心までも穏やかになるような空間を作り上げられています。この春から奥様との新生活をスタートされて、念願の「家に帰ったら落ち着く」生活を満喫されていることでしょう。

※エンジニアドストーン/約93%の天然水晶(天然石)のワークトップ



シンプルなステンレスの取手。エンジニアドストーン®の天板との相性も良い。



「無垢ピノアースシリーズ」の造り付け家具。野球で獲った賞状などが誇らしげに飾られている。



「真冬でも毛布が要らないんです」と、ゼロエネ・スマートハウスの快適な住み心地を体感されているK様。

無垢ピノアースシリーズに 新しいデザインが登場!

リビングはもちろん、サニタリーや
子供部屋にも使用できる
ガラスデザインの3タイプをご用意。
空間のイメージに合わせてお選びください。

su:ijiキッチンのアイアン取手との コーディネートが楽しめるレバー・引き手

無垢扉ピノアースに合うマットブラック塗装の
レバーと引き手を新しく採用しました。
落ち着いたあるまっとな仕上げ。su:ijiキッチンの
アイアン取手に合わせてお選びいただけます。



ステンド調 熱処理ガラス S-VJ

ステンドグラス風の
デザインガラスを採用。
樹脂が盛り上がっている
ので立体感があり、
光が当たるとステンド
グラスのなかなかに
彩感にあふれます。



熱処理 チェッカーガラス S-VD

レトロで、かわいさも
感じられる格子状デ
ザインのチェッカー
ガラス。熱処理ガラ
スなので強度もあり、
安全性の高い素材で
す。
※チェッカーガラスの線は
まっすぐではありません。



ミスト熱処理 ガラス S-VA

片面にミスト柄模様
をデザインした型板
熱処理ガラス。カスミ
柄に比べ、より幾何
学的な粒状模様が
特長です。



ナチュラル
セレクション
対応デザイン

木のある紀行 ③



ガタン、ゴトン...と、岡山駅発のローカル感溢れる
特急電車で揺られ、瀬戸大橋を渡る。
今回は、愛媛入りしてから高知をまわる取材日程でした。
南国土佐、高知市といえば、「坂本龍馬」ゆかりの地。
駅前では坂本龍馬、武市半平太、中岡慎太郎の
巨大な「3志士像」が出迎えてくれます。
そして、やはり有名なのは、桂浜の龍頭岬に佇む龍馬像。
次の取材地に向かう途中、数分の短い間でしたが
立ち寄ることができました。
この像は昭和3年に地元青年有志によって建立され、
第二次世界大戦中の金属供出を免れたのは、
龍馬が海軍の創始者であったからなのだとか。
その日は晴天に恵まれ、太陽の光を受けて
さらさらと輝く太平洋に、しばし、見とれていました。
夜は、龍馬が暗殺された夜に食すはずであった
龍馬の好物「軍鶏鍋」をいただき、
味わい深さに酔いしれた私たち取材班。
それほど強行スケジュールであっても、取材の醍醐味は、
その土地の「美食」に触れること、そして
無垢のキッチンを愛する方々に出会えることです。

バックナンバーも
ご用意しています。
Back Number



vol.1
スイージーの3つの
納入実例を掲載。
断熱リフォーム
「+ECO Reform」の紹介。

ご請求は最寄りの営業所へ
お気軽にお問い合わせください。



vol.2
スイージーの2つの
納入実例を掲載。
無垢の床マット
「びたゆか」の紹介。



vol.3
スイージーの3つの
納入実例を掲載。
新登場のスイージー、
ウォールナットの紹介。



vol.4
スイージーの3つの
納入実例を掲載。
スイージートリコと
ダイニングファニチャーの紹介。



vol.5
スイージーの3つの
納入実例を掲載。
無垢の木の内窓
「MOKUサッシ」の紹介。

スイージー取材物件
募集中

詳しくは弊社営業まで
お問い合わせください。

